

新事業育成資金融資事例（平成 29 年 10 月 大森支店）

株式公開を目指すベンチャー企業に「新事業育成資金」を適用

～リアルタイムなWeb接客を実現するサービス『KARTE』を展開する株式会社プレイドを支援～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）の大森支店中小企業事業は、株式会社プレイド（本社：東京都品川区、代表取締役社長：倉橋 健太）に対して、「新事業育成資金」を適用し、運転資金の融資を実施しました。

「新事業育成資金」は、高い成長性が見込まれる新事業に取り組む中小企業を支援するための特別貸付制度です。同制度では、中小企業者の財務体質の強化を図るために資本性資金を無担保・無保証で供給する「資本性ローン」を取扱っており、本件では「資本性ローン」を適用しています。

株式会社プレイドは、金融・人材・不動産・EC（Eコマース：電子商取引）等の事業を運営する企業等に対して、リアルタイムなWeb接客（※）を実現するサービス『KARTE（カルテ）』を提供するベンチャー企業です。

（※）Webサイトへの来訪者の属性・ニーズに合わせた施策（バナー表示・クーポン配信等）を実行することで、リアル店舗で行われる接客と同様の接客体験をWeb上で実現し、会員登録や購買に繋げるサービス。

『KARTE』はWebサイトへの来訪者の属性・ニーズをリアルタイムに個客単位で可視化し、来訪者の“いま”に合わせて「バナー表示」「クーポン配信」「プッシュ通知」「チャット」等の多彩な施策を実行することが可能なサービスです。このたびの融資は、本事業の拡大に必要な運転資金を供給するものです。

<融資先の概要>

企業名	株式会社 プレイド	代表者	倉橋 健太
住所	東京都品川区西五反田 1-5-1	業種	インターネット附随サービス業

■金融・人材・不動産・EC（Eコマース：電子商取引）等の事業を運営する企業等に対して、リアルタイムにきめ細かなWeb接客を実現するサービス『KARTE（カルテ）』を提供するベンチャー企業。

■『KARTE』の特徴は、①Webサイトへの来訪者の属性・ニーズをリアルタイムに個客単位で解析できること、②「バナー表示」「クーポン配信」「プッシュ通知」「チャット」をはじめ、多彩な施策を実行できること、③実施した接客の効果はリアルタイムに把握することができ、解析から施策の効果測定まで高速でPDCAを回すことができること、等が挙げられる。企業は『KARTE』を導入することで、購買率の向上や会員登録の促進等の効果を得ることができ、大手企業をはじめ多くの企業で導入が進んでいる。

■運用面は、接客パターンを簡単な操作で事前に設定することで、Webサイトへの来訪者に対して自動的に接客を実施することができるため、とてもシンプルな設計となっている。

■当社は、国内にて一定の事業基盤を構築した後は、海外への進出も計画している。世界においても国内と同様に当社サービスに対する一定の潜在ニーズは見込まれ、将来の高い成長を目指している。

「株式会社 プレイド」へのお問合せ press@plaid.co.jp（担当：櫻井）